

市内で行われた活動やイベント
を紹介します。

まちの顔

MACHI NO KAO



青空が澄み渡り春の陽気が漂った4月11日(土)、新しく建設された中島保育園の開園式が行われた。式典の中で、年長児の園児30人は「元気いっぱい仲良く遊びます」と大きな声で誓ったあと、扇子や造花を使った踊りを披露した。中島・西岸・熊木・笠師保・鉦打・豊川の6園から統合してできた中島保育園は、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指し、また「思いやりのある子、たくましい子、なかよくあそぶ子」になってもらえるよう保育目標を掲げ、新たなスタートを切った。市内で3番目に多い176人の園児が通うことになる(公立では1番多い)が、少子化といわれる現代、若者が地元に残って、親子そろって同じ保育園を通ったという思い出を多く残していてもらいたい。



4月6日(月)、高階小学校でたった一人の入学式が行われた。今年度の唯一の新入生は、長 青奈さん。全校生徒46名が青奈さんを温かく迎え、4・5年生の太鼓演奏でもお祝いをした。校長先生から教科書が、警察署の方から黄色のランドセルカバーが青奈さんに贈られた。1人でも元気よく返事をしていた青奈さん、この小学校でたくさん思い出を残してね!

このような光景を目の当たりにして複雑な思いで見ているのは、私だけではなかったはず。やはり、教室では友だちと一緒に勉強したり遊んだりするのが良い思い出になるのでは。

4月9日(木)、この4月から社会人となった七尾鹿島の新入社員を対象に「フレッシュマン・チア・フェスタ」が開催された。緊張した面持ちの若者たちは、社会人の先輩方の激励を受け、その後、ソウルオリンピック女子柔道銅メダリストの山口香さんの記念講演を聴いた。山口さんは、若者たちに対し「感謝する心を忘れずに」とエールを送った。

近年の経済不況のなか、就職できない若者が多く存在するが、このように地元で就職できた若者たちは、この状況を頭に置きながら、今後の仕事に取り組んでもらいたい。これからいろんな試練が待ち受けていると思うが、その試練に立ち向かい、乗り越えてこそ一人前の立派な社会人に、そして次世代の七尾を担う経済人になれるのでは。



講師の山口香さん

フレッシュマン・チア・フェスタ ピシッと社会人1年生!





3月19日:能登中島駅前

能登中島駅前に、地元特産品の販売所として、中島駅前特産品直売所「のちちゃん」がオープンした。地元で獲れたカキ貝や中島菜など新鮮なものを取りそろえ、販売している。また、店内ではカキ貝を電子レンジで蒸して食べることもできる。

中島駅前特産品直売所「のちちゃん」 念願のOPEN!



3月20日:和倉温泉

七尾を中心として能登の小中学生が集まり結成したジャズバンド「石川ジュニア・ジャズ・アカデミー（I J J A）」が4月初旬に米国でジャズを志す若者にとって憧れの舞台とされるコンテストに出場することが決まり、壮行演奏会を行った。みんな夢に向かって、レッツ、スイング♪

石川ジュニア・ジャズ・アカデミー 夢舞台へ向けて壮行演奏会



3月23日:七尾市役所

都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会に出場する東部中の秋本光良・高山健太郎ペアと御祓中の島田光規・寺尾和真ペアの4人の生徒が武元市長のもとへ表敬訪問した。目標は、「全国制覇」と高く、大会での健闘を誓った。

都道府県対抗全日本中学生 ソフトテニス大会に出場



3月26日:七尾市役所

全国小学生ソフトテニス大会に出場する児童が武元七尾市長のもとへ表敬訪問した。3ペア6人の児童は、田口善章・竿漕大夢ペア（能登島クラブ）と梅木昭良・出口翔大ペア（七尾ジュニアソフトテニスクラブ）と手塚暖実・福島わかペア（鳥屋ソフトテニスクラブ）。がんばれ、七尾っ子！

全国小学生ソフトテニス大会に出場



3月26日:七尾市役所

第9回成人式大賞2009において、七尾市成人式実行委員会は「成人式貢献賞」を受賞した。実行委員会の橋本良平実行委員長と扇孝太さんは授与式の後その足で市役所を訪れ、武元七尾市長に喜びを報告した。これで七尾市は、6年連続の受賞となり、次の成人式も期待したい。

第9回成人式大賞2009 「成人式貢献賞」を受賞



4月10日:石崎保育園

4月10日の「良い戸」の日にちなんで、田鶴浜建具組合の職人さんが毎年自主的にボランティア活動として保育園の修繕を行なっている。今年は、石崎保育園で不都合な場所の戸の修理にあたった。園児たちも職人さんの仕事ぶりを興味深げに見ていた。

田鶴浜建具組合保育園修繕ボランティア 石崎保育園